

技術提案書の評価基準

【備北地区消防組合消防本部・三次消防署新庁舎建設工事基本・実施設計業務】

評価項目	評価の着目点		配点 (評価のウェイト)	
		判断基準		小計
	関係者を対象とした、円滑な情報共有と意思決定につながる具体的提案 (取り組み体制, 手法, 使用するツールや設計スキーム等)	関係者を対象とした、円滑な情報共有と意思決定につながる具体的提案 (取り組み体制, 手法, 使用するツールや設計スキーム等)について総合的に評価する。	20	20 (15.4%)
特定テーマに対する技術提案	防災拠点としての配置計画及び動線計画	テーマについて、その的確性(与条件との整合性がとれているか等), 独創性(工学的知見に基づく独創的な提案がされているか等), 実現性(提案内容が理論的に裏付けされており, 説得力のある提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する。	30	110 (84.6%)
	消防業務の特殊性を考慮した執務環境, 空間構造及び動線計画		30	
	消防力の維持・向上, 住民の防災意識高揚が図れる庁舎		30	
	誰もが使いやすく開かれた庁舎		20	
合計点			130 (100.0%)	

上記に記載の評価項目に係る評価の着目点に基づき、総合的に評価する。